九州物流改善事例発表会2025
開催のご案内

開 催 日 2025年11月27日(木) 13:00～17:30

開催方式 会場参加・オンライン参加(Zoom)選択形式で開催

会　　場 リファレンス駅東ビル　4階　会議室Q
福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

参加定員 会場:90名　オンライン:100名
※定員になり次第締め切らせていただきます

少子高齢化による労働力不足に伴い、ロジスティクス・物流の持続可能性が社会的な課題となっています。そのような中、サプライチェーンマネジメント、ロジスティクスを効果的に機能させるためには、経営その他の環境変化に柔軟に対応し、現場が自発的に率先して考え改善する力をつける「物流の現場力」の強化や「自動化・省人化」は必要不可欠です。

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 九州・山口地域ロジスティクス委員会では、九州・山口地域における物流現場改善のノウハウやヒントを共有する場として「九州物流改善事例発表会2025」を開催いたします。
今回、現場担当者が知恵を絞り改善活動を推進し、物流品質、生産性の向上などに大きな成果をあげられた7社(6事例)から発表をいただきます。

関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

公益社団法人
日本ロジスティクス システム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

プログラム

13:00-13:05		【開会挨拶】 松本　豊樹 氏　九州・山口地域ロジスティクス委員会　委員長 (株)安川ロジステック　代表取締役社長
13:05-13:10		発表企業紹介
セッション1（発表1～3）	発表1 13:10～13:35 （質疑含）	**Team Kyushuで取り組む荷姿改善へのチャレンジ ～新たな物流改革へ～** トヨタ自動車九州(株)　車両製造改革推進部　改革推進室　高田　知佳 氏 近年、車両大型化やEV普及による仕様増加に伴い、生産部品の荷量が増加したほか、物流24年問題による輸送能力不足に直面するなかで、開発段階で商品力・品質要件・製造要件に加え物流要件を織り込む改善に取り組み、荷量低減に向け設計部署や仕入先様を巻き込んだ意識転換と業務プロセスの見直しを行った。
	発表2 13:35～14:00 （質疑含）	**自社倉庫新規立上げにおける人材採用** (株)ワールドスタッフィング ロジステイクス事業本部　ロジ事業企画部　運営戦略課　課長　眞鍋　尚 氏 競合企業が多数存在している自社倉庫エリア（福岡県・小郡市）においては、採用難易度が高いことが課題となっていたが、人数の確保から労働時間の確保へ切り替えたことで、採用人数は減少した一方、必要な労働時間を確保することに成功し、コスト削減を達成することができた。
	発表3 14:00～14:25 （質疑含）	**幹線便輸送における輸送モードの拡大** (株)安川ロジステック　輸配送部　配車管理課　安倍　巧平 氏 世間的にも注目されている「物流2024年問題」に対し、サークルチーム一丸となって「物流を止めない」を目標に輸送力の強化を図るための改善に取り組んだ結果、幹線便輸送における輸送モードの拡大につながる成果を出すことができた。
14:25-14:35		【セッション１　講評】 九州・山口地域ロジスティクス委員会　委員 久留米運送(株)　九州北地区本部　営業管理部　部長　中村　星児 氏
14:35-14:50		休憩
セッション2（発表4～6）	発表4 14:50～15:15 （質疑含）	**物流ABC(Activity-Based Costing)を用いた現場改善** 琉球物流(株)　総務部　アドバイザー　吉岡　浩志 氏 物流現場における活動（入出庫、検品、棚入れ、ピッキングなど）にどれだけのコストがかかっているのかを正しく分析し把握することで、ムダを可視化するとともに生産性を上げるための改善活動に繋げることができた。
	発表5 15:15～15:40 （質疑含）	**清掃用カートの最適化による業務改善** (株)グランプログレス 代表取締役　久保　太一 氏 矢崎化工(株)　沖縄出張所　所長　宇留野　正洋 氏 清掃用カートを最適化することで、カートと納品棚を兼用化、リネン庫棚からカートに載せ替える業務を撤廃するとともに、適正な積載量で取り出し易いセッティングワゴンを使い清掃時間を短縮させることを実現したほか、リネン品在庫の可視化により、余分な発注を減らすことに成功した。
	発表6 15:40～16:05 （質疑含）	**RPAロボットやIoT技術の活用による箱崎事務所業務の平準化促進** 三菱倉庫(株)　福岡支店　中央埠頭営業所　総合職　金井　克磨 氏 OJTに頼った属人的な業務運用が長年続いたことで、各職員の業務がブラックボックス化し、業務のムダや負荷の偏りを招いていたことの解決を目指し、入社3年目の職員を改善リーダーに抜擢、三菱倉庫改善手順に沿い、RPAロボットやIoT技術を導入して業務の平準化を促進した。
16:05-16:15		【セッション２　講評】 九州・山口地域ロジスティクス委員会　委員 トヨタ自動車九州(株)　生産企画部　企画室　物流企画グループ長　田坂　靖 氏
16:15-16:25		記念品贈呈
16:25-16:30		【閉会挨拶】 河村　孝史 氏　九州・山口地域ロジスティクス委員会　副委員長 ＴＯＴＯ(株)　サプライチェーン本部　物流推進部　部長
16:40-17:30		【交流会】発表企業と会場参加者の交流会（名刺交換）

※諸事情によりプログラムが変更となる場合があります。ご了承ください。

九州・山口地域ロジスティクス委員会　委員一覧

九州物流改善事例発表会は、九州・山口地域ロジスティクス委員会が企画、運営を行っています。

（2025年8月1日現在・敬称略・順不同）

委員長	松本　豊樹	(株)安川ロジステック　代表取締役社長	委　員	南　利典	三和酒類(株)　SCM本部　部長
副委員長	星野　裕志	中村学園大学流通科学部　特任教授 九州大学　名誉教授	委　員	秋本　委	西部電機(株)　マテハン事業部　技術部
副委員長	河村　孝史	ＴＯＴＯ(株)　サプライチェーン本部 物流推進部　部長	委　員	田坂　靖	トヨタ自動車九州(株)　生産企画部　企画室 物流企画G　グループ長
委　員	世戸　武男	アサヒロジ(株)　西日本支社営業部 部長	委　員	吉冨　秀介	中川運輸(株)　代表取締役社長
委　員	吉元　正美	臼杵運送(株)　執行役員　西九州統括本部　副本部長	委　員	廣山　勝一	日本通運(株)　Westカンパニー　九州営業部　部長
委　員	磯野　崇	ＳＢＳ東芝ロジスティクス(株)　九州支店　支店長	委　員	眞鍋　和弘	(株)博運社　代表取締役社長
委　員	堀内　憲一郎	霧島酒造(株)　取締役　SCM本部　本部長	委　員	初村　雅敏	初村ロジソリューションズ(株)　代表取締役
委　員	中村　星児	久留米運送(株)　九州北地区本部　営業管理部　部長	委　員	辻本　晃教	(株)松岡　物流部　西日本地区リーダー 福岡物流センター　所長
委　員	平田　圭	(株)健康家族　熊本支社　支社長	委　員	竹川　晃司	三菱倉庫(株)　福岡支店　支店長
委　員	福田　成雪	金剛(株)　取締役　製造本部担当	委　員	平田　真一	(株)安川ロジステック　取締役　管理本部長
委　員	佐藤　健太	(株)サトウロジック　取締役　営業部長	委　員	御舩　弘久	ヤマエ久野(株)　常務執行役員　物流本部　副本部長

物流現場改善推進ポータルサイトをご活用ください

JILSの物流現場改善の活動については、以下のURLをご参照ください

https://www1.logistics.or.jp/data/subdivision/

物流現場改善推進ポータルサイトでは、「物流現場改善推進のための手引書」や「コラム：物流改善のすすめ」、「物流現場改善事例集」などを公開しております。

～物流現場改善に取り組む皆さんを応援します！～
物流現場改善優良認定制度のご案内

日本ロジスティクスシステム協会では「物流現場改善優良認定」制度を2022年度よりスタートいたしました。

本制度は、物流現場改善に積極的に取り組まれている皆様の活動を応援すべく、物流現場改善の先進企業として認定することで、広く産業界に周知させていただくことをねらいとしております。

【物流現場改善優良認定 ロゴマーク】

※提供したロゴマークのデータは名刺や会社案内等各種媒体への掲載など自由にご活用ください。

※認定は年度ごとに実施しており、ロゴマーク自体に認定年度(西暦)が記載されます。なお、認定基準等につきましては当協会ＨＰをご覧ください。

https://www1.logistics.or.jp/data/kaizenn/

九州物流改善事例発表会 2025　＜参加申込規程＞

参加料(会場参加・オンライン参加ともに同価格です。)（消費税込）

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

会員　　7,700円／1名
会員外　13,200円／1名

◆有資格者優待（フォローアッププログラム）
当協会では、有資格者のためのフォローアッププログラムを実施しております。
本プログラムは、当協会主催の講座で習得した知識をより深め実践の場で活用できる能力を身につけたいという、有資格者からの強い希望を受けて、当協会認定の資格※をお持ちの方に、当協会主催のプログラムを、優待料金にてご提供するものです。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご活用ください。
◇ フォローアッププログラム参加料：5,500円/１名（消費税込）
フォローアッププログラムにお申し込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

有資格者優待の該当保有資格をご確認ください。
※ロジスティクス経営士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士、
物流技術管理士、物流現場改善士

参加定員

●会場参加：９０名
　オンライン参加：１００名
（定員になり次第、締め切らせていただきます）

参加申込方法

当協会WEBサイトからお申し込みください。
https://www1.logistics.or.jp/network/kyushu kaizen sanka/

トップ ⇒ イベント・講習会・交流会 ⇒ 改善事例大会・発表会

右記2次元コードからもお申込みいただけます。

参加料支払い方法

●WEB請求書で請求いたします。
●WEB請求書は原則としてお申込み手続きご担当者のE-mail宛に送付いたします。
　それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
●WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
●お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。
　※開催後になる場合は、参加申込フォームの連絡欄に明記してください。
　※開催前日までに参加料のお振込みがなかった場合でも、自動的に参加の取消とはなりません。
●振込手数料はお客様にてご負担願います。

【キャンセル規定】
開催7日前～前々日(開催日を含まず起算) …… 参加料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日…… 参加料(原則として消費税を除く)の全額
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

ご注意

●お申し込み時に「会場参加」もしくは「オンライン参加」をご選択ください。
●参加者全員にPDFテキストをメール等にて事前にお送りいたします。
　※発表により、テキストデータ送付が不可となる場合がございます。
　あらかじめご了承ください。
●会場参加者につきましては、開催日当日、会場にて冊子テキストをお渡しいたします。オンライン参加者には冊子テキストの配布はございません。
　なお、テキストのみの販売はいたしておりません。
●スライド内容を撮影する目的での写真撮影および発表内容の録音はご遠慮ください。

参加申込・問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
〒530-0001
大阪市北区梅田3-4-5　毎日新聞ビル11階
TEL：06-4797-2070　FAX：06-4797-2071
e-mail：kansai@logistics.or.jp

オンライン参加について

発表会会場での発表をオンラインライブ配信（Zoom利用）いたします。
日本ロジスティクスシステム協会（以下「主催者」という）が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承いただきたいこと」と、以下の事項に同意のうえお申し込みください。
https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/onlinekensyu.pdf

●Zoomクライアントが使用できない場合はご参加いただけません。開催前に接続確認のご案内をいたします。
●本発表会の参加者は申込時に登録した参加者に限定し、1人1台のデバイスでご参加いただきます。
●主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本発表会を期間限定で配信します。
●参加者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
●本発表会の録画、録音、撮影は禁止します。
●参加者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の聴講を中止する場合があります。

会場のご案内

リファレンス駅東ビル　４階　会議室Q
福岡市博多区博多駅東1丁目16-14
https://rerental.com/ekihigashi/access/
＜アクセス＞
・JR博多駅 筑紫口より 徒歩４分
・福岡市営地下鉄博多駅
　筑紫改札口より　徒歩4分

個人情報の取り扱いについて
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー（http://www.logistics.or.jp/privacy.html）をご覧ください。
なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催しに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。